

さいたま市長メッセージ（令和4年3月18日）

さいたま市長の清水勇人です。

昨日、埼玉県に適用されている、まん延防止等重点措置が、3月21日をもって解除されることが決まりました。市民や事業者の皆様には、特に、営業時間の短縮要請等が続きました飲食店の皆様には、大変なご苦勞をお掛けいたしました。ご協力に、深く感謝を申し上げます。

本市は、先月から利用開始となったプレミアム付商品券事業など、市内経済活動がより活発になるよう支援を継続してまいります。

一方で、本市の新規陽性者は、3月17日までの1週間で、4,477人が確認され、緩やかに減少していますが、今しばらくは感染の再拡大に注意が必要です。

これから、新年度が始まり、多くの方が、就職や入学といった人生の節目を迎え、人が集まる場面が多くなります。また、来週にも桜の開花が見込まれ、いよいよ春本番を迎えます。

市民の皆様には、引き続き、基本的な感染防止対策を徹底していただくとともに、会食や、飲食を伴う花見などを行う際は、十分に注意していただくようお願いいたします。

重症化予防や、発症予防効果が認められているワクチンの3回目接種については、現在、各医療機関のご協力による約460か所の個別接種会場に加え、10区全てに集団接種会場を開設しています。4月以降も継続して開設し、接種しやすい体制を確保してまいりますので、希望される方は、お

はや^{はや}にせつしゆ^{せつしゆ}していただきたい^{おも}と思います。

ほんし^{ほんし}は、ひ^ひつづ^{つづ}き、しんがた^{しんがた}新型コロナウイルスへのたいおう^{たいおう}ぜんりよく^{ぜんりよく}と^とく^くんでまい
ります。らいねんど^{らいねんど}がポストコロナのとし^{とし}となるよう、ともにがんば^{がんば}りましょう。